

ほっかいっぱい みさきっ子運動会

6月4日（日）に、みさきっ子運動会が実施されました。雨天が続く練習も準備も満足にはできない状態でしたが、子供たちの思いが通じたので、晴天の中、運動会当日を迎えることができました。

当日は、5月の学校だよりでお伝えした「本番までの練習や準備が自分たちを高め、運動会を成功させる」ということが証明されたような運動会でした。

そしてこの経験が、運動会が終わった後の学校生活に繋がっています。教室の授業を参観すると、「自分たちの学び」という意識が高く、「〇〇さんの言ったことはこうなんじゃあないかな」「〇〇ってどういうこと？」「〇〇さんの話を聴いて分かったんだけど・・・」など、共に学ぶ仲間を意識した発言が多く聞こえてきます。

運動会を通して学んだ「自分たちを高める」ために、日々の生活の中でも仲間と切磋琢磨して成長していくみさきっ子の姿にほっかいっぱいです。

保護者の方からも「ほっかい」を紹介していただきました

保護者の皆様、地域の皆様には、当日子供たちへの応援をありがとうございました。また、朝のテント張り、片付け等にもお力を貸していただき感謝いたします。さらに、子供たちのほっかいを募集したところ、多くの方から紹介をしていただきました。昼の放送で紹介できなかったものを掲載させていただきます。

応援合戦から始まった運動会。保護者の私たちもワクワクドキドキでした。上級生が毎日下級生たちに教えて、いっぱい練習してきたんだなあわかる、揃った元気いっぱいの応援合戦でした。一生懸命練習した御小みんなにほっかいです。



応援団さん、赤組も白組も素晴らしい応援でした！そして先生方と役員さん、朝から準備等ありがとうございました。楽しい運動会を、ありがとうございました。去年、徒競走がビリだったため、今年は頑張りたいと家で自主練をしてきました。努力が実り、今年は2位に順位がアップ！喜んで2位の旗の後ろに並んでいると、去年のホカホカ班の5年生ユウリ君が、ささっと駆け寄り「去年は最下位だったのに、今年は凄いじゃん！頑張ったね」と褒めてくれたそうです。これには、親子で感激しました。去年の事を覚えていてくれたことも、褒めてくれた事もとても嬉しかったです！ホカホカ班でできる絆って凄いですね。運動会の結果よりも心に残りました。優しい先輩の声かけに、ほっかいしました。ありがとう。



子ども達の全力にほっかりしました。応援団長の「馬鹿になって……」や自分が競技していない時の応援。徒競走の時、低学年がトイレにみんなで行こうとし、上級生がレーンに入らないよう止めていてくれた姿。周りを見て行動できる子ども達にほっかりです。最後の片付けも、保護者の方々が手伝ってくれて御小のほっかりは、親の姿を見て育った子ども達だからこそだと思いました。

小学生になって初めての運動会だった次女。応援練習を姉(長女)と一緒に家でもやっ
ていて、毎日賑やかで微笑ましかったです。



運動会に向けて家でも頑張っている子供たちの姿、悩みながらも前を向いて頑張っているお子さんを見守るおうちの方、運動会当日、子供たちの頑張りを一緒に喜んでくださった皆様から、たくさんのほっかりを紹介していただき、子供もそして教職員も笑顔いっぱいになりました。(校長)

